

# Welcome!



- ◆ 10:00開始 しばらくお待ちください。  
グループ紹介や席次、諸注意事項は、  
ホワイトボードをご覧ください。
- ◆ 着席されたら、**名札に名前(ニックネーム)**を書いてください  
書けたら名札ホルダーに入れて**身に着けて**お待ちください



令和5年度  
第2回

エリアミーティング  
(寺小地区MTG)



# 令和5年度第2回 寺小地区MTG



## START



は じ め に



中央大学国際経営学部  
中村教授



# はじめに

- 私たちの取組みについて
- 本日のメインプログラム
  - 持続可能な地域と地域の雰囲気づくり
  - 塩沢三男さんによる「東寺方の歴史（続編）」
  - 秋の地域活動
- 今後の到達目標について

# 私たちの取組みについて ～ 地域の雰囲気づくり

「豊かさ」は国・地域の所得水準で決まる？ (i.e., Mankiw, 2023\*)

→ 所得（経済）への依存には一定の限界が

\*Mankiw G (2023) *Principles of economics 10<sup>th</sup> ed.* Cengage

経済のシステムが機能するときと機能しないとき

個人や世帯単位では克服できないこと（地域の安全確保・快適性の向上など）

→ 個人では克服できないことを少数で担えば管理は複雑化しないが個々負担は高負担構造：新たな参画者が入りにくい → 大勢で担う大切さ

入り口としてミニプロジェクト：ミニプロジェクトにつながりを → つながる先は「地域」  
→ ゴール・出口へのプロセスは「皆で挨拶し合える雰囲気」

本日：すぐにできること

年明け以降：時間を必要とする地域課題解決に向けた内容

# 持続可能な地域と地域の雰囲気づくり

地域の豊かさの指標とは：生活面

生活面での平時と有事：「平時のつながりが有事の命綱」

平時のつながりとして地域での活動：ミニプロジェクトのように進めるための工夫

工夫の背景には社会の変化：忙しい、関わらない、自身で解決

社会が変化しても変えられない環境：より安全に安心して暮らせること

個人や世帯の限界を超えた安全確保：地域での協力

分母が増えないと少数で抱える構造が続く：いつまでも手を挙げにくい

大勢で参画するきっかけづくり：エリアミーティングからミニプロジェクトへ

ミニプロジェクトと地域活動の関係構築：無理ない継続性のあるつながり

秋の地域での活動について学び、接点を見つける：実際に参画

# 塩沢三男さんによる「東寺方の歴史（続編）」

- ・前回のおさらい
- ・前回からの続き
- ・地域活動の取組み
- ・地域での課題

## 秋の地域活動

・9月30日（土）・10月1日（日）

山神社例大祭

・10月15日（日）

防犯パレード

・10月22日（日）

防災訓練



# 今後の到達目標について

- ・すぐにできること いま

- ・時間を要すること 地域課題の解決に向けた動き

→ 第3回エリアミーティング（1月27日午後開催予定）以降

「地域を支え、地域に支えられる」：地域資源の活用方策を知る

情報収集はモデルエリアホームページなどで

「多摩市 モデルエリア」で検索

# 東寺方地域について講演



塩沢 三男さん



休 憩

10時50分再開

## 前回のエリアミーティングからの振り返り

### 第1回 令和5年7月22日(土)

- ・グループでやってみたいアイデアを話し合ってみよう
- ・やってみたいことを実現するために、どんなひとのどのようなサポートがあったら実現できるか話し合ってみよう



### 第2回 令和5年9月10日(日)

- ・やってみたいことを具体的に実施するための場、機会、やり方を考えて、協力して実行してみよう

## 今後のエリアミーティングへの流れ

### 第2回 令和5年9月10日(日)

- やってみたいことを具体的に実施するための場、機会、やり方を考えて、協力して実行してみよう



- 地域で協力して実践してみても、地域の資源(人・施設・情報 等)を知って地域でできることを体感してみよう



### 第3回 令和6年1月27日(土)

- 第3回目までに実践してみても感じたことを振り返ってみんなで共有しよう
- 経験したことを活かし、今後に向けた取組みを考えてみよう

# GROUP WORK

10時50分:第1回以降の動きを共有

各グループで実践していくことのアイデア出し、  
すぐに実践できることの実践方法の検討

11時25分:各グループから発表

11時40分:情報共有方法の確認

11時55分:おわりに



# GROUP WORK

10時50分:第1回以降の動きを共有

各グループで実践していくことのアイデア出し、  
すぐに実践できることの実践方法の検討

11時25分:各グループから発表

11時40分:情報共有方法の確認

11時55分:おわりに



# GROUP WORK

- 第1回以降の動きを共有
- (中村先生、塩沢三男さんのお話しを受けて…)  
グループの活動を通じて、どのような地域をつくりたいですか？
- 各グループでアイデア出しを行い、
  - ・すぐに実践できること
  - ・長期的に見て実践していくこと に整理
- 各グループですぐに実践できそうなことを実践する方策を検討  
(塩沢さんの講演で紹介のあった地域のイベント等も実践先の候補に)





## グループワークシート

グループ名:

(中村先生、塩沢三男さんのお話しを受けて…) このグループでの活動を通じて、どのような地域をつくりたいですか？

例:「音があって会話のはずむ東寺方」

グループでやってみたいこと(第1回で話し合ったものも含めて記載ください。)

・すぐに実践できること

・長期的に見て実践していくこと

運動しながらみんなでごみ拾いをしよう！

地域のイベントに参加して、観客と楽しみながら演奏しよう！

地域の子どものために勉強を見てあげる場をつくろう！

エリアミーティングのSNSアカウントを立ち上げて、活動を広めよう！

地域にいる要支援者の承諾を得て、計画を作成しよう！

地域の歴史を聞き取って、本にまとめよう！

いつ、どこで、誰と協力して、どのように実践してみますか？

10/15の防犯パレードに参加して、グループ参加者と協力して、ごみ拾いをしよう！

12月に、新たに参加してくれたメンバーと協力して音楽イベントを開催しよう！

# GROUP WORK

10時50分:第1回以降の動きを共有

各グループで実践していくことのアイデア出し、  
すぐに実践できることの実践方法の検討

11時25分:各グループから発表

11時40分:情報共有方法の確認

11時55分:おわりに



# SHARE TIME 発表表

- グループで行いたいこと  
(なぜやりたい?  
どのような地域になることを願って?)
- 次回までにグループで実践すること  
(いつ、どこで、誰と協力して、どんなことを?)



# GROUP WORK

10時50分:第1回以降の動きを共有

各グループで実践していくことのアイデア出し、  
すぐに実践できることの実践方法の検討

11時25分:各グループから発表

11時40分:情報共有方法の確認

11時55分:おわりに



# エリアミーティンググループ別LINEQRコード

たまたま奏でる繋がる  
プロジェクト(音楽)



コミュニティ・勉強会



防災(災害・安全・健康)



自然・環境



スポーツ・遊び



その他のグループ



# GROUP WORK

10時50分:第1回以降の動きを共有

各グループで実践していくことのアイデア出し、  
すぐに実践できることの実践方法の検討

11時25分:各グループから発表

11時40分:情報共有方法の確認

11時55分:おわりに



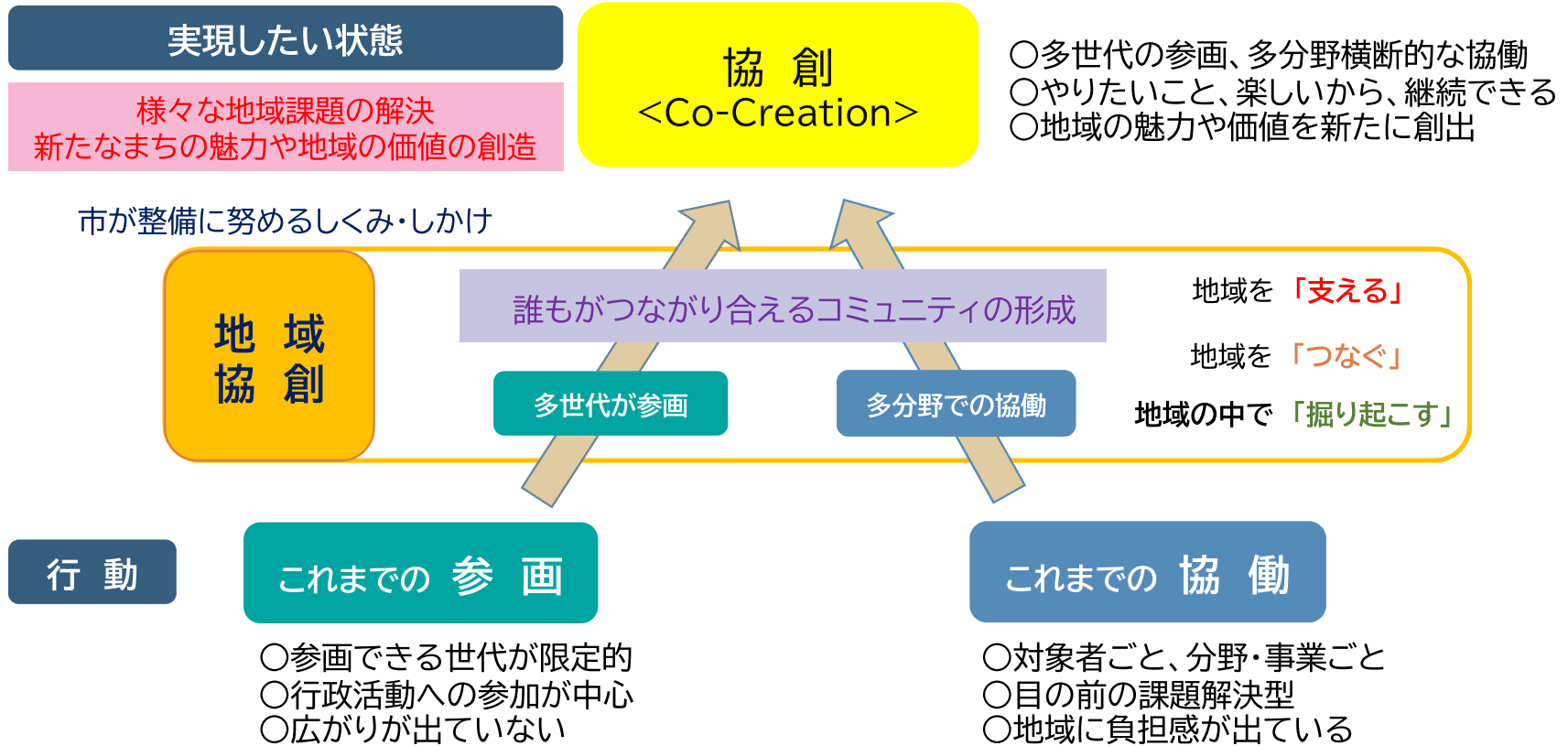
お わ り に



多摩市市民自治推進担当部長  
田島 元



# 「参画」「協働」の先にある「協創」へ





## 「協創」とは（イメージ）

行政の役割(責務)  
協創が生まれるための  
環境整備(しくみ・しかけづくり)

### 【地域協創】

#### ■支える

- ・協創職員制度の導入
- ・中間支援機能を担う団体による伴走支援 など

#### ■つなぐ

- ・多活動マッチング型の地域プラットフォームづくり など

#### ■掘り起こす

- ・地域共助が可視化できるしくみ・しかけの導入 など



## 多活動マッチング型地域プラットフォーム (地域の多様な主体がゆるやかにつながる場・機会)



- 地域で活動する団体・委員、個人を含む多様な主体間で情報共有
- 地域の状況把握 ⇒ 地域カルテの作成 ⇒ 地域計画の策定
- 地域共助のしくみづくり、地域の活性化・課題解決の実践



### 多世代 の 参画

- 子どもたち（小中学生）
- 若者（高校生、大学生、社会人）
- 現役世代・子育て世代（30代～50代）
- シニア世代（60代～）



### 多分野 の 協働

- コミュニティの醸成、地域の活性化
- 子育て、高齢、障がい、生活困窮者対策
- 教育、青少年の健全育成
- まちづくり、環境との共生



様々な地域課題の解決  
+  
新たなまちの魅力や  
地域の価値の創造

誰もがつながり合える(多世代共生型)コミュニティの形成

## 次回 令和5年度第3回 開催日

第1回 令和5年  
7月22日(土)

地域について  
学ぶ

地域とつなが  
るきっかけづ  
くり

第2回 令和5年  
9月10日(日)

地域でチャレ  
ンジしていく  
には!?

第3回 令和6年1月27日(土)

### 実践の振り返りと今後に向けて

日時: 令和6年1月27日(土曜日)

13時~16時(予定)

場所: 東寺方小学校2階  
ランチルーム

↓ 申込はこちら



【URL】 <https://logoform.jp/form/4N4o/362709>

多摩市・中央大学中村ゼミ  
共同研究事業  
モデルエリア特集ホームページ



多摩市公式HP  
東寺方小学区エリア  
でのモデル事業



お問合せ先  
多摩市企画課  
地域担当職員 西村・荒川  
tm032000@city.tama.tokyo.jp  
042(338)6813 (直通)

# アンケート記入

他グループの発表が気になったら、  
そのグループに話しかけてみよう！



# ワークショップ FINISH !



# エリアミーティンググループ別LINEQRコード

たまたま奏でる繋がる  
プロジェクト(音楽)



コミュニティ・勉強会



防災(災害・安全・健康)



自然・環境



スポーツ・遊び



その他のグループ

